

平成26年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 ■ 行計対象

事務事業名 (中事業)	18538 TMO支援事業				
基本政策	02 産業が元気！活力とにぎわいあふれるまち				
政策	02 にぎわいを創出する観光と多様な交流				
施策	01 交流基盤の強化と交流イベントの充実				
実施形態	補助・負担金				
事業期間	単年度	平成15年度～			
要求区分	継続	予算区分	政策		
事業の実施を市に義務づける国の法令					
有無	なし				
法令名					
項目					
予算科目	01-020116-060100				
部名	01 ふるさと創造部	課名	02 まちづくり課		
課長名	柳田みどり	T E L	0795-22-3111	内線	523

2. 対象・目的・内容

事業概要	旧来住邸などの管理運営やにぎわい活動を行う西脇TMOの運営補助を行うとともに、播州織の展示ギャラリーや商品の販売を行う播州織工房館の運営を支援する。
事業の対象 (誰・何を)	西脇TMOの活動拠点である旧来住邸、梅吉亭、情報未来館21、播州織工房館の管理運営及び旧来住邸内でのギャラリー展示や中心市街地活性化に関するイベント開催等のにぎわい活動事業 対象：西脇TMO
事業の目的 (どういう状態にするために)	(TMO運営事業) 旧来住家住宅等の管理運営や中心市街地活性化のために活動する西脇TMOの運営支援 (TMOまちづくりにぎわい活動支援事業) 西脇TMOが旧来住家住宅で実施するギャラリー展示や中心市街地活性化に関するイベント開催について、その活動が円滑に行われ、西脇市の魅力を発信するにぎわいの場として提供 (TMO播州織ファッション特区支援事業) 地場産業である「播州織」の振興、魅力発信及び中心市街地活性化を支援
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	旧来住家住宅では、様々な作品展示や伝統文化の継承、地域住民との交流など多彩なまちづくり活動を展開している。また、梅吉亭、情報未来館21、播州織工房館では、食と文化を切り口として、気軽に集える場と地場産業発信の場を提供している。これらの活動については、西脇TMOが積極的に行っており、活動に際しての人件費、活動費、維持管理経費の補助を行っている。

3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成23年度決算額	0	0	0	0	0	0	0	
平成24年度決算額	4,922	0	0	0	0	0	4,922	
平成25年度決算額	5,222	0	0	0	0	0	5,222	
平成26年度予算額	4,922	0	0	0	0	0	4,922	

4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成25年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成25年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.15	0.00	0.15	1,169	5,222	6,391
事業費の主な用途		補助金			

平成26年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指 標 名	旧来住家住宅開館日数				単 位	日
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目 標 値	303	303	303	303		
	実 績 値	303	303				
	経 費 (千 円)	806	1,106				
単 位 当 た り の コ ス ト	2.66	3.65					
活動 指標 ②	指 標 名	播州織工房館開館日数				単 位	日
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目 標 値	303	303	303	303		
	実 績 値	303	303				
	経 費 (千 円)	1,000	1,000				
単 位 当 た り の コ ス ト	3.3	3.3					
成 果 指 標 ①	指 標 名	旧来住家住宅入館者数				単 位	人
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目 標 値	17,000	17,000	17,000	17,000		
	実 績 値	17,877	15,402				
	経 費 (千 円)	806	1,106				
単 位 当 た り の コ ス ト	0.05	0.07					
成 果 指 標 ②	指 標 名	梅吉亭ランチ売上食数				単 位	食
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目 標 値	7,500	7,500	7,500	7,500		
	実 績 値	8,697	7,925				
	経 費 (千 円)	806	1,106				
単 位 当 た り の コ ス ト	0.09	0.14					
実 績 ・ 成 果 等 の 説 明	<p>本市の重要な観光スポットであるとともに、中心市街地に活力を取り戻す役割を果たしている施設である。旧来住家住宅の入館者数は微減傾向にあるが、西脇TMOが企画運営する様々なイベント等を実施することにより、上向き傾向にある。</p> <p>また、ランチの売上食数については、ほぼ横ばい傾向となっているが、調理設備等の関係もあり今後も横ばい傾向が続くと予想している。</p>						

6. 評価

1 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	3
		直接のサービスの相手方	5	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	5
	事 業 の 総 合 評 価	改善・見直し					
説 明	平成12年度に中心市街地活性化基本計画を策定し、西脇TMOを軸として中心市街地活性化に取り組んでいるが、10年以上が経過していることから、TMOのあり方や役割、TMOへの補助金の内容等の見直し、整理を行うことも必要である。						
2 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	2	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	3
	事 業 の 総 合 評 価	改善・見直し					
説 明	旧来住邸を中心とした活性化については一定の成果が認められるが、長期継続実施における問題点の整理及び費用対効果の検証を行い見直しする必要がある。 また、旧来住邸周辺に留まらず、TMO本来の目的である中心市街地の活性化に向けた取組にも拡大できるよう、改善見直しが必要である。 実質運営経費であるTMO運営事業については、賃金を補助金交付規程に表記する必要がある。						